



## 科学に関するメリット・レビューの原則についての宣言（日本語仮訳）

### 前文

世界各国の研究助成機関は、新たな知識を生み出し、社会に利益をもたらす科学研究を見出し、支援する。これら政府の資金を預かる機関は、助成を受けた研究が取り組まれることへの説明責任を担うとともに、公的資金を管理する機関として、研究計画やプログラムの目的に沿って評価を行い、研究の卓越性を示す必要がある。科学に関する、厳格で透明性のあるメリット・レビューは、政府資金を最も価値のある研究計画に対して正しく使い、さらには科学を進歩させ、社会的な問題への取組にも役立つものである。

世界各国における教育研究能力の著しい成長を背景に、科学的知見を増やし、市民の生活の質や福祉の向上にも役立つような、かつて無いグローバルな協力の機会が生じている。国際的な協力を促進し、実りあるものとするため、2012年5月、科学に関するメリット・レビューについてのグローバル・サミットにおいて、科学に関するメリット・レビューの原則を以下のように承認する。

### 原則

#### Expert Assessment 専門家による審査・評価

審査員は、該当する研究領域において、各研究計画のもつ目的や方法論に応じた審査・評価を行うための適切な知識と専門性を、集団として備えているべきである。

審査員は明確な基準に沿って選任されるべきである。

#### Transparency 透明性

採択決定は明確に記述され、前もって公表された規則、手続及び評価基準に基づいて行われる必要がある。申請に対する評価については応募者にフィードバックがなされるべきである。

#### Impartiality 公平性

申請はその長所について公正に審査される必要がある。利益相反については規定された手続に則って申告され、処理される必要がある。

#### Appropriateness 適合性

審査の課程は公募の性格、研究分野、助成費用やプログラムの複雑さに適したものであるべきである。

**Confidentiality 機密性**

関係するデータ、知的所有権及び添付書類を含め、全ての申請に関する情報は、審査課程に  
関与する審査員及び助成機関によって保護される必要がある。

**Integrity and Ethical Considerations 公正さと倫理への配慮**

倫理と公正さは審査課程において最も重要である。